

花咲プロジェクト IN 吉里吉里その2 実施報告

岩手県建築士会女性委員会 小山田サナエ

日時：2011年10月22日(土)

場所：大槌町・吉里吉里中学校仮設住宅

時間：10:00~11:00

参加者(敬称略):

《岩手士会》12人

- ・ 盛岡支部・大島恵子、大森典子、小山田サナエ、熊谷友子、佐藤美香、島守千恵美、島守心清、鈴木貴子、広田智子
- ・ 花巻支部・大坂久子、高橋みゆき
- ・ 奥州支部・佐藤智子

《吉里吉里中学校仮設住宅の住民の方々》約20人

仮設住宅の状況：住戸数80戸 数戸の空き有り

- ・ 春に続いて2回目。玄関には風除室の追加設置。
外の通路には簡易舗装の施工済み。
- ・ 壁の断熱材は当初から入っているとのこと。
ただ床が寒いので、畳かカーペットを希望者に設置。
- ・ 集会室を使って、ヨガ教室やゴーヤの料理教室をやっている。
講師がボランティアで来ている。
- ・ 収納が少ないため、外に物を置いている状態。
- ・ 6月の時は仮設住宅への出入りが中学校の正門だったが、
危険なことや管理上のことなどから、別に進入路を設けていた。



簡易舗装施工済



花の種類：葉牡丹2色+ピオラ3色+クロッカスの球根3個

- ・ 葉牡丹とピオラは春まで花を楽しめる。クロッカスは3月頃に花が咲く予定。
- ・ 花苗は地元の釜石園芸店に注文し配達してもらう。

作業状況・交流状況：

- ・ 雨降りとなり、急遽、中学校の玄関前の屋根下のスペースをお借りした。
- ・ 春に使ったプランターが見当たらないところがあった。
途中から引っ越してきたとのこと、予備に用意したプランターを差し上げた。その後、1戸で2個のプランターを持っていることなどが分かり、公平に設置することの大変さを感じた。
- ・ 雨で作業が大変なので、途中で中止。残った花苗の植え付けは後日にと、皆さんへお願いした。
- ・ 自治会長の東谷さんが、参加して持ち帰った人を確認しながら、球根を渡していた。
全てのことに自治会長さんの采配が必要で、一部の人への負担を感じた。



作業開始

- ・ 今回は雨のため集合写真を撮る余裕も無く終わってしまった。
それでも皆さんにはとても喜んでいただいた。
来春に蒔くよう、佐賀建築士会から寄贈の花の種もお渡しした。



雨降りで中学校の玄関先を借用



プランター完成！

その他：

- ・ 1週間後の晴れた日に、再度訪問しました。
植え付けを途中で止めた花苗は、きちんとプランターに収まっていて、感謝。
- ・ 自治会長の東谷さんのお宅でおしゃべりしていたら、ボランティアグループが来て、住民の皆さんが作ったマスコットを引き取り、代わりに次の材料と買取り代金を置いていきました。内職になるようです。
- ・ SAVE IWATE から提供の支援物資（バスタローブ 120 枚・フリースジャケット 90 枚）も持参した。



住民の皆さんが作ったマスコット

吉里吉里保育園

- ・ 仮設住宅の終了後、お昼前に吉里吉里保育園の仮設園舎へ。
プランター5個を狭い園庭に設置。
殺風景だったから良かったと喜ばれた。
- ・ テラスが廊下を兼ねる造りですが、そのテラスの庇が短く雨避けにならず、濡れたまま中に入るような状態。
それでも中の子どもたちは元気いっぱい遊んでいて、会員の子ども（2歳）も一緒に遊びたいらしく、その場をなかなか離れなかった。
- ・ 外壁の絵がとても可愛く、屋根にはソーラーパネルが設置されていたが、駐車場が無く、保護者の送迎には不便だろうと思われた。



テラス兼用の入口で